

平成29年度 主な事業のご紹介

森と木の里センター改修工事（総務課）

平成6年に建設され、町内外からのお客様に宿泊利用されておりますが、建設から22年が経過し老朽化していることから、バンガロー3棟の屋根及び外壁塗装と一部外壁修繕を行います。また、バンガローから湖方向に通じる階段整備を行います。

【事業費 3,550千円（一般財源3,550千円）】

消防組合負担金（ポンプ車購入）（総務課）

平成元年に整備した壮瞥2号車（第1分団）は、導入後28年にわたり消火活動、災害対応に使用されてきましたが、性能低下や経年劣化による車両の損傷が激しいことから、新たに整備し、複雑多様化する災害に備えます。

【事業費34,984千円（地方債 34,900千円 一般財源 84千円）】

タウンプロモーション事業（総務課）

この事業は、町の情報発信強化やイメージアップなどを目的として平成27年度から取り組んでいるもので、これまでにホームページのリニューアルや官民協働でのキャッチコピー・ロゴの制作、名刺や看板、封筒、インタビューボード、公用車ステッカーなどの制作を行ってきました。

本年度は次の事業を予定しています。

- ア) プロモーションツールの制作
 - ・のぼり、はっぴ、シール、ステッカー、襟章など
- イ) 町内団体によるツール整備の支援
 - ・買い物袋など
- ウ) 官民連携の実行委員会によるプロモーション
- エ) フォトコンテストの実施
- オ) フェイスブック等を使った広告プロモーション
- カ) ホームページの運営、拡充

【事業費 5,100千円（道支出金（予定） 1,800千円 その他（予定） 900千円 一般財源 2,400千円）】

・町ではキャッチコピー・ロゴ入り名刺台紙を無料でお渡ししておりますので、ご希望の方は役場総務課防災・地域振興係までお申し出ください。 ※お一人につき1箱（100枚）まで（数量限定で5月末締切です）

・タウンプロモーション事業の実行委員会は6月号で公募予定です。



持ち家取得奨励金、空き家整理改修補助金（総務課）

本町への移住・定住を促進するため、持ち家取得や空き家の活用を促進します。

○持ち家住宅取得奨励金

※住宅に関するお得な制度の記事で紹介しています。→11p

【事業費 3,000千円（一般財源3,000千円）】

○空き家整理改修補助金

※住宅に関するお得な制度の記事で紹介しています。→11p

【事業費 1,200千円（一般財源1,200千円）】

※上記のほかに、民間賃貸住宅（アパート等）の建設費に対する助成制度もあります。詳しくは役場総務課防災・地域振興係までお問い合わせください。

生活支援体制整備事業（住民福祉課）

平成26年の介護保険法の改正により、全市町村が「生活支援体制整備事業」を実施することになりました。「生活支援体制整備事業」とは、在宅生活での支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって暮らすため、生活支援コーディネーターが多様な生活支援・介護予防サービスの連携・コーディネートを図り、在宅生活の支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施するものです。

事業委託先：壮瞥町社会福祉協議会

【事業費 5,238千円（介護保険特別会計）（国交付金2,042千円、道交付金1,021千円、一般財源2,175千円）】

乳幼児等医療費助成事業（住民福祉課）

子育て世代を支援するために、乳幼児等医療の助成対象を拡大し、中学生まで入院・通院に係る保険適用の医療費を全額助成します。

対象者／町内に住所を有する乳幼児、小学生、中学生(15歳に達する日以後最初の3月31日までの子ども)

対象医療費／保険適用の医療費

助成方法／「乳幼児等医療費受給者証」を役場で発行しており、この受給者証を医療機関の窓口で提示することによって、保険診療の自己負担額を助成します。

医療機関窓口で自己負担額を支払った場合や、「ひとり親家庭医療費受給者証」をお持ちの場合は、町からの償還払いとなりますので、領収書を住民福祉課にご提出ください。

【事業費 9,186千円(道支出金 1,366千円 一般財源 7,720千円 その他 100千円)】

○堆肥センター運営事業（経済環境課）

平成26年度より良質な堆肥製造を行うための取組により、良好な堆肥が製品化され、昨年度の商品不足を改善するため、通年で製品を供給できる体制を整えます。

【事業費 36,991千円（一般財源 27,301千円、財産収入 9,690千円）】

○新規就農支援対策事業（経済環境課）

新規就農フェアに出展し、新規就農（移住）希望者等に向けたプロモーションを行って、町への新規就農（移住定住）促進を図ります。

また、農業法人等が「農の雇用事業」を活用して就農希望者を研修生として雇用し、その後も雇用を継続

する場合に必要な費用の一部を貸し付けします。(壮瞥町農業法人等雇用奨励貸付金)

【事業費 1,551千円 (一般財源1,551千円)】

農業研修生用シェアハウス整備事業 (経済環境課)

利用度が低く、老朽化した公共施設を農業研修生用滞在施設 (シェアハウス) に全面改修し、就農希望者等の受入体制を構築します。

【事業費 44,000千円 (国庫支出金22,000千円、一般財源22,000千円)】

特産品開発支援事業補助金 (商工観光課)

※特産品開発情報ページに事業成果紹介と平成29年度事業募集記事があります。→2~3p

【事業費 1,000千円 (国交付金 (予定) 500千円、一般財源500千円)】

壮瞥町起業化促進補助金 (商工観光課)

内容：建物等の建築・改修・購入費、機械器具費、事業用専用車両等購入費、工事設計費に対して奨励金を支給

対象者：町長が認定した起業化計画を実行する個人、団体及び中小企業者の方で起業から3年を経過していない方

補助額：対象経費の2分の1以内 上限100万円

【事業費 1,000千円 (国交付金 (予定) 500千円、一般財源500千円)】

※「おしらせそうべつ」に平成29年度事業募集記事があります。

住宅等リフォーム支援事業補助金 (商工観光課)

※住宅に関するお得な制度の記事で紹介しています。→11p

【事業費 2,000千円 (一般財源2,000千円)】

テイクアウトコーナー検討事業補助金 (商工観光課)

目的：道の駅に壮瞥町の農産物を使用した軽食コーナー (テイクアウトコーナー) 設置を検討し、壮瞥町農産物PRと道の駅来館者の増大を図ります。

内容：

- (1) 試験イベント「そうべつグルメマルシェ」の開催 (6月中旬~7月中旬、11月初旬から12月初旬の計2ヶ月間) ※常設店設置に向けた長期試験
- (2) 先進地視察 (地域ブランド確立に向けて地域商社等の視察)
- (3) 事業構築に向けた計画策定

【事業費 2,000千円 (国交付金 (予定) 1,000千円)、一般財源1,000千円】



民間大規模建築物耐震改修事業補助金 (建設課)

建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、町内にある耐震診断が義務化された民間建築物を対象に耐震改修を実施する事業者に補助金を交付します。対象建築物は洞爺サンパレス (本館・クリスタル館) で、平成29年度は本館の改修が対象となっています。平成28年度予算では、耐震改修の設計に対する補助金を交付しています。(H28交付額：11,978千円 (一般財源2,988千円))

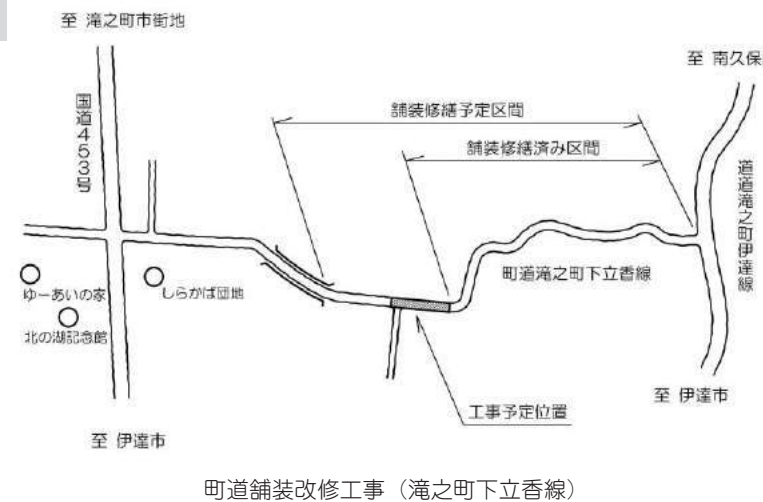
【事業費 251,974千円 (国庫支出金62,993千円、道補助金125,987千円、一般財源62,994千円)】

道路橋梁維持事業 (建設課)

○町道滝之町下立香線舗装改修工事

道道滝之町伊達線交点から下立香橋の区間において、平成26年度から舗装改修計画に基づき実施しています。平成29年度は、延長約100mの舗装改修を実施する予定です。

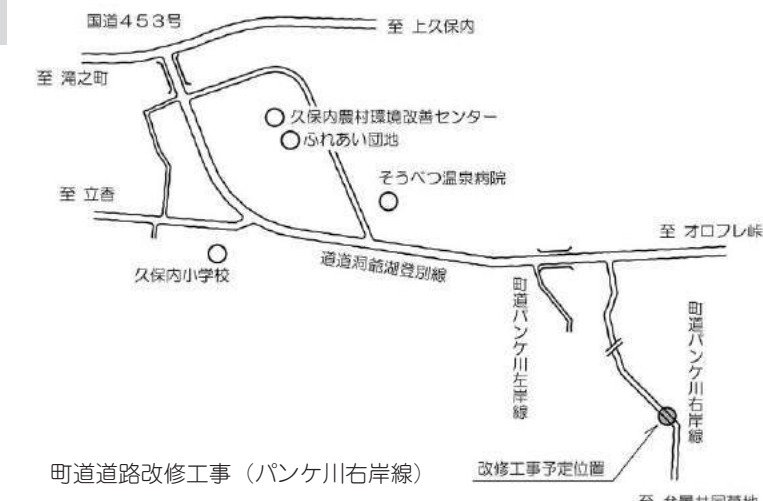
【事業費2,400千円 (一般財源2,400千円)】



○町道パンケ川右岸線道路改修工事

弁景共同墓地に通じる路線ですが、昨年の台風以降に川側が崩れ、道路に亀裂が生じており、現在通行止めをしています。洗掘された河岸を整備しながら、通行ができるように道路を補修する予定です (延長約50m)。

【事業費8,000千円 (一般財源8,000千円)】



○町道星野1号線側溝改修工事

道路路肩に設置されている側溝が変位し、宅地内に乗り入れする車両の通行に支障を来しているため、緊急性を要する箇所から継続的に改修しています。平成29年度も延長約30mを予定しています。

【事業費2,600千円 (一般財源2,600千円)】



道路新設改良事業（建設課）

○町道橋梁補修工事

平成26年度から橋梁長寿命化計画に基づき老朽化した橋梁を計画的に補修しています。平成29年度は、町道山手線の山手2号橋の補修工事を予定しています。

【事業費15,500千円（国庫支出金10,075千円、地方債5,400千円、一般財源25千円）】



○町道滝之町中島1号線道路事業

全体の事業内容は、広報3月号に掲載しています。平成29年度は、用地買収、物件補償及び延長1,200mの内、国からの交付金の配分額に合わせて事業を実施する予定です。

【事業費130,600千円（国庫支出金84,890千円、地方債45,600千円、一般財源110千円）】

公営住宅等整備事業（建設課）

○仲洞爺団地整備事業

全体の事業内容は、広報3月号に掲載しています。平成29年度は、既存住宅2棟の除却、1棟4戸の建設、駐車場整備（一部）などを実施する予定です。

【事業費115,739千円（国庫支出金53,859千円、地方債52,800千円、一般財源9,080千円）】

○建部B団地改善事業

公営住宅等長寿命化計画に基づき、平成28年度から建部B団地の長寿命化改善（屋根、外壁）と居住型改善（ユニットバス化、給湯設備等）を実施しています。平成29年度は、2号棟12戸を予定しています。

【事業費45,200千円（国庫支出金21,450千円、地方債21,400千円、一般財源2,350千円）（H28度繰越予算を含む）】

○壮瞥温泉団地改善事業

平成25年度から実施している長寿命化改善（屋根、外壁）を継続して実施しています。平成29年度は5号棟1棟8戸と集会所を予定しています。

【事業費20,900千円（国庫支出金9,900千円、地方債9,900千円、一般財源1,100千円）（H28度繰越予算）】

国が実施する道路整備事業（建設課）

○国道453号滝之町改良事業

北海道が進めている道道洞爺公園洞爺線（滝之町～東湖畔）整備事業に合わせて、滝之町側の国道453号で道路改良工事を実施する予定です。

○国道453号蟠溪国道整備事業

蟠溪市街地の用地買収、物件補償、上久保内側の橋梁の測量設計の検討を進める予定です。

北海道が実施する道路整備事業（建設課）

○道道洞爺湖登別線道路整備事業（サンパレス工区）

終点側（滝之町側）から約410mの橋梁と歩道の整備を進める予定です。

○道道洞爺公園洞爺線道路整備事業（滝之町～東湖畔）

平成28年度から着工しているトンネル工事を継続して進める予定です。

○道道滝之町伊達線道路整備事業（立香～伊達市志門気）

橋梁工事、法面・排水工事等を進める予定です。

幸内・上久保内地すべり対応について（建設課）

幸内地区においては、平成25年1月から町道の一部通行止めを行い、幸内から蟠溪を結ぶ区間については、冬期間を除き片側交互通行を実施しています。昨年8月の台風以降、動きが顕著化しましたが、現在は落ち着いています。平成28年度には、北海道が長流川に帯工の設置、幸内地区で集水井2基の工事を行っています。北海道と町では、観測を継続しながら監視をしていますが、今後も連携を図りながら対策の検討をしてまいります。

上久保内地区においては、対策工により落ち着いている状況ですが、観測を継続しながら監視体制を図り安全確保に努めてまいります。

幸内・上久保内地区の地すべり事象は長流川を挟み広範囲となっています。国や北海道、町では、地すべりに対する観測を継続しながら監視を強化していますが、今後も関係機関と連携を図りながら観測を継続し、今後の対策を検討してまいります。

中学生フィンランド国派遣（海外研修）事業（生涯学習課）

フィンランド国ケミヤルヴィ市と平成5年に調印した友好都市宣言に基づき、親善大使として平成7年から壮瞥町の中学2年生を派遣しています。

この事業は、次代を担う子ども達の見聞を広げ、国際的な視野教養を養い、国際化の時代に対応できる人材を育てることを目的に実施しています。派遣される中学生はホームステイでフィンランドの生活、文化を直に体験し、中学校の授業や事前研修にて取り組んでいる英語を用いて、ホストファミリーとコミュニケーションを図ります。

ケミヤルヴィ市での3泊4日のホームステイの他、首都ヘルシンキ市やロヴァニエミ市の視察研修も行います。

【事業費 12,857千円（その他12,857千円）】



ケミヤルヴィ市訪問団受入事業（生涯学習課）

ケミヤルヴィ市との友好都市宣言に基づき、概ね2年に1度ケミヤルヴィ市の学生を中心とした訪問団が来町します。今年度は、10月中旬から下旬にかけて訪問が予定されています。

例年、3泊4日で来町し、町内視察や学校訪問などを行っています。ケミヤルヴィ市にホームステイした経験のある中学生やキートスクラブ会員を中心にホームステイを受け入れていただき、国際交流の輪を広げています。

【事業費 769千円（その他769千円）】

